

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	○運営推進会議を生かした取り組み 認知症ケアの専門職として、行政や地域へ認知症の理解が深まるような働きかけを地域に根ざす施設として今以上に発信していけるとよい	運営推進会議を活かし、会議を通じて地域や施設の中での困難事例について意見交換し、認知症について相互に理解を深める	①地域の中での困った事や事例、悩みを聞く ②簡単なミニ研修、ミニ講座、事例紹介等を行い学んできたことを伝えたり実際に行っているケアを紹介する ③脳トレ、レクリエーション等を会議の場で実際に行い体験して頂く  ↓ 成功例や失敗談、問題点等について意見交換を行い、出席者の方の中から地域の方へ広めていただける機会づくりをする	12ヶ月
2	13	○災害対策 福祉避難施設となっているが災害が起こった場合に地域住民の方々の協力も必要となる。その際に地域の方の役割を明確にするとよいのではないか	地域、町内の防災の取り組みや活動を知り、参加することで顔なじみの関係を作る	①運営推進会議の時に地域での防災活動について区長様に聞いたり、相談をする ②都道府県や各市町村で大きな災害が起こった時に関係各所で意見交換を行い、今後の対応を施設と地域で話し合う機会のある場としていく ③地区の会議やイベント等出席できる機会があれば出席し、行方不明時や災害時に協力して頂けるよう依頼する(顔の見える関係づくり)	6ヶ月
3					ヶ月
4					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。